

Q. フラミンゴはどうして赤い<sup>あか</sup>フラミンゴや、  
うすい赤色<sup>あかいろ</sup>のフラミンゴがいるのですか？

A. 京都市動物園<sup>きょうとしどうぶつえん</sup>では、ベニイロフラミンゴ、  
チリーフラミンゴ、ヨーロッパフラミンゴ、  
コフラミンゴの4種<sup>しゅ しいく</sup>を飼育<sup>はね いろ</sup>していて、羽の色  
も種<sup>しゅ</sup>によりちがいます。

この羽の色<sup>はね いろ</sup>は、餌<sup>えさ</sup>に含まれる赤い色素<sup>あか しきそ</sup>（カ  
ンタキサンチンというカロテン系<sup>けい</sup>の色素<sup>しきそ</sup>）に  
よって赤<sup>あか</sup>くなります。また、子育て中<sup>こそだ ちゅう</sup>の親鳥<sup>おやどり</sup>  
はのどの奥<sup>おく</sup>の「そのう」と呼ばれる器官<sup>よ きかん</sup>から  
赤い色素<sup>あか しきそ</sup>が含まれたミルク<sup>ふく</sup>をヒナ<sup>あた</sup>に与える  
ので、子育て中<sup>こそだ ちゅう</sup>の親鳥<sup>おやどり</sup>はオスもメスも白<sup>しろ</sup>  
色<sup>いろ</sup>あせています。